

"elan vital"

太宰百合
guitar

馬場孝喜
piano

2024 09月14日(土)
開場 13:00 afternoon live
開演 13:00
(2ステージ入替無)(1drink=600)
MC=3300+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



太宰百合

ジャズ、クラシック、ブラジル音楽等のワールドミュージックとボーダレスな土俵に、独自の美意識とピアノタッチとで色彩感溢れる雄一無二の世界を表現する。作曲、アレンジにおいても色濃く独特の宇宙感を表現。これまでに、ラテンロックバンド「ビンゴボンゴ」でCD4枚、「ローズソース」でCD2枚、「太宰百合 Sextet」でアナログレコード1枚、チェロ橋本歩とのユニット「Ayuri」でCD1枚、「Ayuri & Chidori カルテット」でCD1枚、アコーディオンの田ノ岡三郎とスティールパンの伊澤陽一とのユニット「Piacopan」でCD1枚をリリース。田ノ岡三郎の「夏への扉」、「スノードロップ」ラテンシンガーのMASAYOの「Cantar」ボサノバシンガーのjoiaの「Terunura」などプロデューサーとしても活躍している。須永辰夫プロデュースのほとんどの作品で、アレンジ、ピアノを担当し楽曲提供もしている。akiko、野宮真紀、青木カレン、のアルバムや、リミックスではクレイジーケンバンド、パフィー、阿川泰子、クラブトン、オレンジペコ、など多数。その他、サイケンジ、大澤誉志幸、sinske、Soffeなどの作品に参加。ミュージカルやお芝居の作曲、演奏も多数でがけており、俳優、声優の塚崎晴と、語りと音楽のCDもリリース。都内ライブハウス等で活躍中。



馬場孝喜

京都府出身。中学時代からギターを始める。2004年、ニューヨーク～ブラジルに渡航し、ギタリスト Bilinho Teixeira に師事。ボサノバ、サンバ、ショーロなどのブラジル音楽に傾倒する。2005年ギブソン・ジャズギターコンテスト最優秀ギタリスト賞受賞。2006年11月25日に京都コンサートホールで行なわれた「佐山雅弘 PLAYS ゴールドベルク変奏曲」第二部の佐山雅弘トリオに参加。2008年より拠点を関西から東京に移す。佐山雅弘、井上智、大坂昌彦、沢田穰治など多数のミュージシャンと共演。現在、自身のグループや様々なセッション、レコーディング、講師など幅広く活動している。2013年11月20日、初となるリーダーアルバム『GRAY-ZONE』を Song & Co. レーベルよりリリース。